

# 第1回

## 3級

例題  
(3級)

# 漫画キャラクター検定

## 試験問題

(制限時間 120分間)

### 《注意事項》

1. 合図があるまで、問題用紙を開かないで下さい。
2. 試験委員の指示をよく聞いて下さい。
3. 受験票および下記の画材以外のものは、机の上に出さないで下さい。  
下描き用 鉛筆(シャープ可)、消しゴム  
ペン入れ用 つけペンセット(ペン先・ペン軸・インク)、ミリペン、フェルトペン等  
ベタ塗り用 筆ペン、面相筆、墨汁、油性マジック等  
ホワイト ミスノン、ホワイトインク、修整ペン  
トーン 使用しません
4. 解答は決められた用紙の枠の中に描画して、正しく使用してください。
5. 描画は下書きからペン入れ、ベタ塗り、消しゴムかけまでの工程とします。
6. 公開会場受験の方は試験中に受験票を回収いたしますので通路側の机の上の部分に置いてください。
7. 解答用紙は試験終了後に回収いたします。折り曲げたり汚したりしないでください。

---

---

## 3級 - キャラクター検定課題

優希(ユキ)は高校2年生で兄弟はいません。いわゆる一人っ子です。お父さんとお母さんと3人暮らし、名前のおり優しい女性で、いつも明るく前向きで夢と希望に向かって努力する素敵な女性です。

お父さんの仕事の都合で今まで何回か転校しています。特に一人っ子の優希にとって転校は辛いものでした。せっかくの仲良しのお友達ができたと思ったら、突然別れなければならないことが何度もありました。そんなとき優希は辛(ツラ)く寂しくて、こっそりと泣きました。

また、一人の友達もいない、そしてまだ知らない新しい学校に行くのは、とても不安で心細いものでした。そんな辛いことや悲しいことを乗り越えてきた優希はとても芯(シン)の強い子になりました。

ですから、優希は人前ではあまり怒りませんが、辛かったり、イライラしたり、感情をぶつける相手のないときや、やり場のないときは、兄弟のない優希はお母さんに向かってひどく怒ることがあります。お母さんとのつかみ合いの戦いはたいへん激(ハゲ)しく凄惨(セイサン)なものです。

「優希の基本表情」のデフォルトと、別れなければならなくて「寂しくて泣いている優希」「怒る優希」の3カットを以下の1～9の指示に従って解答用紙1枚に描きなさい。

---

指示1 基本形(デフォルト)の優希をバストアップで描きなさい。

指示2 指示1の優希は正面よりやや右を見ています。

指示3 寂しくて「泣いている優希」をバストアップで描きなさい。

指示4 指示3の優希も正面よりやや右を見ています。

指示5 お母さんに向かって「怒っている優希」をバストアップで描きなさい。

指示6 指示5の優希は正面よりやや左を見ています。

指示7 優希は白のセーラー服を着ています。セーラー服にはブルーのエリがあり、同じブルーのスカーフをつけています。

指示8 優希は髪が長い女性です。

指示9 背景は不要です。

小道具参考例(下記のもの是一例です。下記のものでなくても結構です)

